

MATLAB/GPGPU 並列処理入門セミナー

MATLAB による高速並列処理と 2D/3D 可視化の基礎

日時 3/27(金) 13:30-

会場 2号館 CAL 室@日野キャンパス

『GPUコンピューティング』は、現在High-Performance Computing (HPC)の分野における新しい流れを形成しようとしています。特にGPU (graphics processing units) を一般的な数値演算に利用するコンセプトはGPGPUと呼ばれ、世界規模で大きな広がりを見せています。

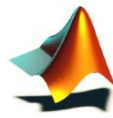
一方、本学は、『MATLAB』の包括ライセンス契約により、約50個のToolboxを含むMATLAB製品を利用することができます。この中のParallel Computing Toolboxは、GPGPUを含む並列処理のためのToolboxであり、このToolboxを利用することで、MATLAB上で容易にGPGPUにトライすることができます。そこで、今回は【MATLAB/GPGPU並列処理入門セミナー】と題し、コーディングテクニック、GPGPU使用方法を含めた並列処理の方法についてのセミナーを開講します。「MATLABを活用したい」という方から「プログラムの高速化をする方法がよくわからない」という方まで、MATLABの利用方法の幅を広げるためのセミナーです。

また、学生の皆さんがよく利用しているMATLABを用いた可視化についても、せっかくの機会ですので、あわせて講演して頂きます。この部分だけでも、レポート作成や研究データのグラフ化に大いに役立つと思います。

大学院生・学部生の皆さまは、もちろん、教職員の方々の幅広い分野からの参加をお待ちしております。



首都大学東京はGPGPUの教育カリキュラムとして NVIDIA 社の CUDA Teaching Center (CTC) としての認定を受けています。本学は日本で初のCTC認定校となっています。



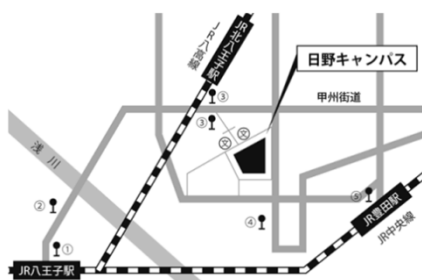
首都大学東京はMATLABの包括ライセンス契約をしており、学生・教職員の個人のPCや研究室の計算機にMATLABをインストールし利用することができます。

開催日: 2015年3月27日(金曜日) 13:30-16:30
会場: 2号館5階CAL室@日野キャンパス
申し込み/問合せ先: 大久保寛 (システムデザイン学部情報通信システムコース, kanne@tmu.ac.jp)
 ※当日の参加もOKですが、できるだけ事前に申し込み連絡を上記メールアドレスまでお願い致します。

セミナー・スケジュール

13:30-13:35	開会挨拶
13:35-14:25(50分) [質疑込み]	井原 瑞希 氏(Mathworks Japan アプリケーションエンジニア) 「MATLAB入門と数値データ可視化Tips」
14:35-15:25(50分) [質疑込み]	井原 瑞希 氏(Mathworks Japan アプリケーションエンジニア) 「MATLABプログラムの高速化と並列化」
15:40-16:30(50分) [質疑込み]	大久保 寛(システムデザイン研究科情報通信システム学域 准教授) 「MATLABハンズオン演習(仮題)」

主催: 首都大学東京・教育改革推進事業「メーコア・クラウド基盤技術の実践的教育」
 首都大学東京・ミニ研究環「超並列計算による計算科学の新展開の検索」
共催: システムデザイン研究科情報通信システム学域、システムデザイン学部情報通信システムコース



日野キャンパスへのアクセス



日野キャンパス内マップ